

1

コウボク末

2 **確認試験の項を次のように改める。**

3 **確認試験** 本品 1.0gにメタノール 10mLを加え、10 分間振り混ぜた後、遠心分離し、上澄液を試料溶液とする。こ
4 の液につき、薄層クロマトグラフィー〈2.03〉により試験を行う。試料溶液 20 μ Lを薄層クロマトグラフィー用シリカ
5 ゲルを用いて調製した薄層板にスポットする。次に 1-ブタノール/水/酢酸(100)混液(4 : 2 : 1)を展開溶媒として約
6 7cm展開した後、薄層板を風乾する。これにドラーゲンドルフ試液を均等に噴霧するとき、 R_f 値 0.3 付近に黄色のス
7 ポットを認める。

8

9